

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030175201

病院施設番号：030175

臨床研修病院の名称：東京都済生会中央病院

臨床研修病院群番号：0301752

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	東京都済生会中央病院初期臨床研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	<p>第一の特徴は、プライマリ・ケアの基本である内科研修および救急研修（ER）に重点を置いている点にある。すなわち、2年間を通じて40週間の内科研修を確保（うち、後述する内科系総合診療病棟であるN4病棟で12週間）するとともに、1年目に4週間、2年目に8週間のER研修、さらに夜間・休日の日当直が組まれており、自然に豊富な症例を経験することが可能である。当院救急は、平成24年度より三次救急（救命救急センター併設）を開始しているが、主体は一次および二次救急であり、プライマリケア症例が豊富である。</p> <p>第二の特徴は、教育指導体制の充実にある。各診療科に厚生労働省指定の指導医養成講習会を修了した指導医を配置し、直接、研修医の指導に当たっている。内科系総合診療病棟として位置づけられるN4病棟（旧都立民生病院）は、1年目に8週間、2年目に4週間のローテーションが義務づけられており、指導医・チーフレジデント・専修医・初期研修医がチームとなって診療に当たっており、文字通り、屋根瓦方式の下、研修医が主体性を持って診療を行うことが可能である。</p> <p>屋根瓦方式は、救急外来および夜間の当直体制でも組まれており、相互教育を通して、切磋琢磨できる環境が整えられている。CPCを含む病理カンファレンス、病棟毎の新入院カンファレンスは充実しており、研修医対象の各種教育レクチャーや症例カンファレンスも数多く開催されている。さらに、医師生涯教育を目的とした全科網羅的な総合診療レクチャーも毎月1回開催されており、全院的な相互教育システムが確立されている。</p> <p>第三の特徴は、プログラム自体の柔軟性にある。2年目プログラムには16週間の選択期間が用意され、1年目終了時点で、内科・外科を含む多くの診療科から、研修医自身が選択可能である。すなわち、将来の専門性・進路の如何に関わらず、将来を見つめた研修を自ら構築できるプログラムとなっている。</p> <p>第四の特徴は、“自立と自律”に表現されるように、社会人・医療人として信頼・尊重される人材となるために、プロフェッショナルリズム育成プログラムを組み込んでいる点である。パターンリズムや徒弟制度（親方の背中を見て育つ）に陥りがちな古い医学教育体制から脱却し、次世代を担う新たな医療人を育成するシステムを構築することが、当院および済生会に課せられた義務と考えている。</p>

3. 臨床研修の目標の概要		患者中心の高度・良質な医療サービスを提供するとともに、自らの専門領域以外のプライマリケアをも提供可能な臨床医となるために、プライマリケアに必要な基礎的知識・技術・マナーを修得する。また医療を生涯にわたり全うするために、臨床医が具備すべき倫理観と社会性、自律性の素地を醸成し、プロフェッショナルスピリットの基礎を自己の中に確立する。			
4. 研修期間		(2)年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 3年目以降は、内科・麻酔科・救急科の専修医として専門研修が可能。			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030175	東京都済生会中央病院	40週	3.2週
	救急部門	030175	東京都済生会中央病院	12週	
	地域医療	034317	馬場クリニック	4週	一般外来 0.2週 在宅診療 2週
		041102	岩手県済生会岩泉病院		
		041190	こじま小児科クリニック		
		066627	東京都済生会向島病院		
		076795	岡田医院		
		126828	細川内科クリニック		
		126829	中目黒四家クリニック		
	137262	むすび葉クリニック			
178459	下北沢病院				
191030	悠翔会在宅クリニック川崎				
外科	030175	東京都済生会中央病院	8週	0.8週	
小児科	030175	東京都済生会中央病院	4週	0.2週	
	031434	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター愛育病院			
産婦人科	030175	東京都済生会中央病院	4週		
	036382	社会福祉法人 聖母会 聖母病院			
精神科	030175	東京都済生会中央病院	4週		
	031390	医療法人財団厚生協会 大泉病院			
	034329	社会福祉法人桜ヶ丘社会事業協会 桜ヶ丘記念病院			
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030175	東京都済生会中央病院	4週	週
					週
					週
					週
選択 科目	選択	030175	東京都済生会中央病院	16週	週
					週

備考：CPC は東京都済生会中央病院で実施する。小児科は、東京都済生会中央病院、愛育病院のローテートで、総合して4週間の研修となる。産婦人科は、東京都済生会中央病院、聖母病院のローテートで、総合して4週間の研修となる。精神科は、東京都済生会中央病院、大泉病院、又は桜ヶ丘記念病院のローテートで、総合して4週間の研修となる。地域医療は、岩手県済生会岩泉病院、東京都済生会向島病院、8ヶ所の診療所（馬場クリニック、こじま小児科クリニック、岡田医院、細川内科クリニック、中目黒四家クリニック、むすび葉クリニック、下北沢病院、悠翔会在宅クリニック川崎）の内、在宅診療研修として岡田医院、悠翔会在宅クリニック川崎のいずれかで2週間、その他の施設のいずれかを2週間ローテート研修する（期間は全体で4週間）。選択は、内科（N4病棟を除く）のほか、精神科、小児科、一般・消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、麻酔科、病理診断科、救急診療科の中から選択可能。

研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約48～92回

一般外来の研修を行う診療科・・・内科、外科、小児科

在宅診療の研修を行う診療科・・・地域医療

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低○週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大○週 ※原則として、12週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。

研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約○回

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・○週※但し、4週を上限とする

一般外来の研修を行う診療科・・・○科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号：030175

臨床研修病院の名称：東京都済生会中央病院

臨床研修病院群番号：0301752

臨床研修病院群名：

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号：030175201

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。*1

(No.1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
東京都済生会中央病院(030175)	内科	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	8 8 8 8	7 7 7 7	6 6 6 6	6 6 6 6
東京都済生会中央病院(030175)	外科	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
東京都済生会中央病院(030175)	救急診療科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東京都済生会中央病院(030175) 社会福祉法人恩賜財団母子愛育 会総合母子保健センター愛育病 院(031434)	小児科											1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東京都済生会中央病院(030175) 社会福祉法人 聖母会 聖母 病院(036382)	産婦人 科											1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東京都済生会中央病院(030175) 医療法人財団厚生協会 大泉病院 (031390) 社会福祉法人 桜ヶ丘社会事業協 会 桜ヶ丘記念病院(034329)	精神科											1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
東京都済生会中央病院(030175)	麻酔科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1

*1: 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

*2: 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

*3: 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

